

東京危険度マップ INDEX

日本は、地震の発生が世界の約1割を占める世界有数の地震国です。南関東におけるマグニチュード7程度の大地震の発生確率は、今後30年以内に70%程度と予測されています。

お住まいのまちの地震による危険性をご認識いただき、日頃から十分な備えと対策を講じていただくとともに、大地震時の延焼火災から安全に避難するために、避難場所や避難の流れについて、あらかじめご確認いただくことが重要です。

本書は、「あなたのまちの地域危険度～地震に関する地域危険度測定調査[第9回]～」と「震災時火災における避難場所・地区内残留地区等の指定(区部)2022年度版」を取りまとめたものです。



マップの見方

避難場所



避難場所

大規模な延焼火災が鎮火するまで一時的に待機する場所



地区内残留地区

不燃化が進んでおり、広域的な避難を要しない地区



避難道路

避難場所へ安全に避難するための道路

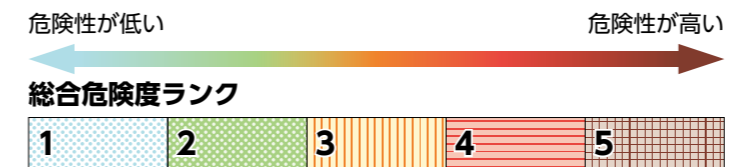


地区割当

地区ごとに、どの避難場所に避難するかを定めたもの

地域危険度

地震に関する地域危険度測定調査(第9回)に基づき、「総合危険度」のランクを示しています。



地図の凡例

- JR線
- 私鉄
- - - 地下鉄
- ☆ 大学
- ◎ 役所

目次

地域危険度	3・4
避難場所	5・6
①～②③ 23区	
②④ ②⑤ ②⑥ 多摩地域	